

# 平成 30 年度 【 神戸・灘区 】ブロック活動報告

ブロック代表理事氏名（ 齋藤 千景 ）

## ■活動目標

- |                     |
|---------------------|
| 1. 看-看連携及び多職種との連携強化 |
| 2. 訪問看護の質の向上        |
| 3. 訪問看護の PR 活動強化    |

## ■活動内容

### 1. 定例連絡会（管理者・役員会）

回	開催年月日	主な討議事項	出席者数
1	H30 年 4 月 29 日	(臨時)H30 年度介護報酬・診療報酬改定について情報交換	15 名
2	H30 年 6 月 9 日	各委員会・医療介護サポートセンターからの報告、研修について、マニュアル作成について、夏祭りについて	12 名
3	H30 年 9 月 8 日	各委員会・医療介護サポートセンターからの報告、研修について、リハビリ同行、秋祭り、ハロウィン祭りについて	8 名
4	H30 年 12 月 8 日	各委員会報告、情報交換	8 名
5	H31 年 3 月 9 日	各委員会報告、情報交換、契約書類について、来年度の役員・活動計画、ケースケー・大塚製薬から情報提供	12 名

### 2. 総会 なし

### 3. 研修会

#### 1) ブロック独自研修

研修会名	開催年月日	場所	講師	参加者数
小児看護について	H30 年 7 月 18 日	うみのほし訪問看護ステーション	兵庫県立こども病院小児専門看護師：栗林佑季	15 名

#### 2) 他団体併催研修会

研修会名	開催年月日	場所	講師	参加者数
第 1 回灘区医療介護関係者の研修 「地域での薬局の活用について」	H30 年 5 月 24 日	六甲道勤労市民センター	すみれ薬局 金幸美	69 名
さくら塾（灘区多職種連携研修会） 「今さらきけない〇〇パート 2」 グループワーク	H30 年 6 月 23 日	六甲道勤労市民センター	講師なし	136 名
第 2 回灘区医療介護関係者の研修 「精神疾患～在宅療養を多職種で支えるために～」	H30 年 7 月 26 日	六甲道勤労市民センター	医療法人 尚生会 湊川病院 みなとがわ相談支援事業所 直原隆志	63 名
第 3 回灘区医療介護関係者の研修 「定期巡回・随時対	H30 年 8 月 24 日	六甲道勤労市民センター	うみのほし定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 白井亘彦	28 名

応型訪問介護看護事業とは				
第4回灘区医療介護関係者の研修 「もっとリハ職、訪問看護を知ろう！」	H30年10月15日	灘区役所	あんず訪問看護ステーション 伊田邦子 リライト訪問看護ステーション 齋藤芳範	33名
第5回灘区医療介護関係者の研修 「在宅での看取り～人生の最終段階についてのプロセス」	H30年12月6日	六甲道勤労市民センター	田中医院 田中晴夫 ぱれっと訪問看護ステーション 久米律子	57名
第6回灘区医療介護関係者の研修 「口腔ケア・入れ歯の不具合は健康への不具合」「訪問の口腔ケアについて」	H31年1月10日	六甲道勤労市民センター	その歯科クリニック 曾野偉練 兵庫県歯科衛生士 神戸支部 二神真由美	36名
さくら塾（灘区多職種連携研修会）	H31年2月16日	六甲道勤労市民センター	「8050 問題に向けてのひきこもり支援」目良宣子 事例検討会～今求められている多様な支援とは？～	100名

#### 4. 交流会

開催年月日	場所	内容	参加者数
H30年6月23日	六甲ボウル	ボーリング大会と懇親会	6名

#### 5. 地域の関連機関との連携及び会議等の出席に関する事項

会議名	開催年月日	場所	出席者氏名
灘区在宅ケア推進会	H30年5月11日	灘区医師会館	久米律子
灘区在宅ケア推進会	H30年6月8日	灘区医師会館	横山由紀子
灘区在宅ケア推進会	H30年7月13日	灘区医師会館	久米律子
高齢者虐待ネットワーク小委員会	H30年6月6日	灘区役所	辰井克美
灘区在宅ケア推進会 コア会議	H30年9月14日	灘区役所	久米律子
灘区在宅ケア推進会	H30年10月5日	灘区医師会館	久米律子
拡大版病院地域医療連携室交流会	H30年10月23日	灘区医師会館	伊田邦子、辰井克美、佐古井靖子、日高雄摩、久米律子
灘区在宅ケア推進会	H30年12月14日	灘区医師会館	久米律子
灘区在宅ケア推進会	H31年2月8日	灘区医師会館	久米律子

#### 6. その他の報告

- ・ H30年7月22日（日） 地域の夏祭りに健康相談ブースを出展。10時～17時30分で約70名の方が相談に来られた。
- ・ H30年10月13日（土） 灘区民秋祭りに健康相談ブースで参加。13～15時 約20名の健康相談。保健福祉部も健康相談だったため、内容が重なった。
- ・ H30年10月28日（土） 地域のハロウィン祭りに参加 12～15時。  
屋外での健康相談 寒さもあり相談件数少なく15名ほどだった。

- ・ H30 年 11 月 10 日 (土) 灘区民健康特別講座 灘区の医療介護に関わる有志による市民劇に参加。前年度に在宅看取りに引き続き、今回は認知症がテーマの劇。約 350 名の観客。

#### ■活動の評価

1. 目標である訪問看護の PR では健康相談を通してアピールができたと思われる。有志活動でもあるので、可能な範囲で継続。
2. 多職種連携では地域交流会の参加を通してなど実際の現場での思いをお互いに認識できた。また多職種連携会のさくら塾では訪問看護の参加率も高く、今後も声かけして顔のみえる関係の構築を図っていきたい。
3. 訪問看護の質の向上において、小児の研修のみだったが、他の医療介護の研修も参加しているので、外部の研修参加も含めて、継続していきたい。
4. マニュアルや契約書類等、ステーション間で情報交換し見直しをしている。